

3 愛知県第三次行革大綱の改訂に向けての意見文

愛知県第三次行革大綱の改訂に向けての意見

愛知県第三次行革大綱改訂懇談会では、本年7月の第1回会合以来、愛知県第三次行革大綱の改訂に向けて、専門の事項について検討するために置かれた合理化部会及び財政健全化部会での延べ7回にわたる議論並びに3回にわたる本懇談会での議論を行い、このたび、「第三次行革大綱改訂に向けた最終とりまとめ」のとおり改訂の方向性について合意を得たものであります。

懇談会や部会の議論の中では、愛知県のこの3年間の行政改革の取組について、経費の削減面で一定の効果があがったことなどを評価する一方で、内容を県民によりわかりやすくし、県行政の守備範囲を見直し、あるいは、県行政運営の質的な観点での取組をさらに進めることが必要などの意見が多く出されました。

景気が厳しさを増している中、愛知県の財政状況は、来年度以降一層厳しさを増すものと考えられますが、県当局においては、これらの意見を踏まえながら、「第三次行革大綱改訂に向けた最終とりまとめ」の趣旨を十分に尊重され、速やかに数値目標や具体的な実施事項を盛り込んだ愛知県第三次行革大綱の改訂版を策定・公表して、その着実な実施に努められるよう要請します。

平成13年11月29日

愛知県知事 神田真秋 殿

愛知県第三次行革大綱改訂懇談会

座長 森 正 夫